



## 株主のみなさまへ

---

### 第72期のご報告

2018年4月1日から2019年3月31日まで

株式会社 **キング**

# TOP MESSAGE

キンググループは  
「上質=プレミアム」に強くこだわり、  
付加価値の高い商品力と  
高品質・高感度な商品づくりに注力し、  
継続的、安定的な業績向上を目指します



代表取締役会長CEO  
山田 幸雄



代表取締役社長COO  
長島 希吉

株主のみなさまには、ますますご清栄のことと心よりお喜び申し上げます。

平素は温かいご支援を賜りまして、有難く御礼申し上げます。  
ここに、第72期(2018年4月1日から2019年3月31日)における当社グループの概況につきましてご報告申し上げます。

当連結会計年度におけるわが国経済は、好調な企業業績を背景とした設備投資の増加や雇用・所得情勢の改善等により緩やかな回復基調で推移しましたが、海外経済の不確実性や金融資本市場の変動の影響等の懸念により、先行きは不透明な状況が続いております。

当アパレル・ファッション業界におきましては、消費者の衣料品に対する節約志向は依然として根強く、自然災害や天候不順等の影響もあり、総じて厳しい経営環境が続いております。

このような環境のもと、当社グループでは、「強いものづくり」に基軸を置き、事業構造式の変革・進化に取り組み、ものづくりにおける独自性・複雑性を徹底追求し、お客様にご満足いただける高品質・高感度な商品づくりに注力すると共に、売上高の拡大、収益構造の一層の強化に向けて、新規ショップ開発、既存ショップの売上拡大、店頭運営力の進化と向上、生産管理機能の強化、経費の効率使用に努めてまいりました。

その結果、売上高は前期比4.1%減少の112億49百万円、営業利益は前期比1.4%減少の14億13百万円、経常利益は前期比1.8%減

少の14億82百万円となり、親会社株主に帰属する当期純利益は前期比0.1%減少の9億96百万円となりました。

事業セグメント別の状況は、以下のとおりであります。

## ■アパレル事業

「強い商品が全てに優先する」ことをアパレル事業における揺るがない基軸として、企画部門は高品質・高感度な「ものづくり」を目指して、上質で複雑性のある差別化された素材開発の強化、店頭活性化に向けた企画発信のプロモーションの強化等に取り組むと共に、引き続き生産管理機能の強化に取り組みました。

営業部門では、売上高の拡大を最重要課題として、新ブランド「PREUVE(プルーフ)」を含めたブランド・ラインアップをもとに、ブランド構成のバリエーションを拡充し、新たな複合ブランドショップの開発を推し進めると共に、既存ショップの売上拡大に向けては、展開ブランドの拡充、店頭運営力の強化等に努めてまいりました。また、ソーシャル・ネットワーキング・サービス(SNS)がビジネスにおいても様々な広がりを見せるなか、お客様と店頭との新たな情報交換ツールとしてスマートフォン対応アプリの運用を開始いたしました。

以上のような諸施策に取り組みましたが、消費者の衣料品に対する買い控え傾向は依然として根強く、売上高は前期比6.7%減少の94億85百万円、営業利益は前期比25.0%減少の7億64百万円となりました。

## ■テキスタイル事業

テキスタイルのプロフェッショナルとして自己完結型ビジネススタイルの更なる進化を目指すと共に、売上高の拡大に向けて、既存主力先の深耕化、次期主力先の開発強化、次世代人材の育成に取り組みました。また、「ヴィンテージコレクション」を中心とした意匠力の強化や素材・加工方法の開発推進、提案力向上にも注力し、他にはない企画提案型テキスタイルコンバーターとして競争力の強化に努めました。

その結果、売上高は前期比3.1%増加の10億76百万円、営業利益は前期比52.5%増加の77百万円となりました。

## ■エステート事業

東京・京都・大阪の各不動産に係る賃貸事業につきましては、引き続き資産の有効活用に努めました結果、売上高は前期比31.8%増加の6億87百万円、営業利益は前期比44.0%増加の5億72百万円となりました。

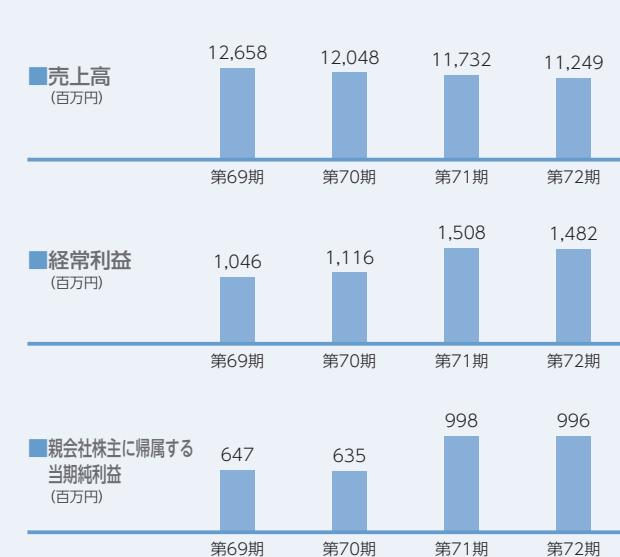
今後の見通しにつきましては、国内景気は雇用・所得環境の改善が続くなかで緩やかな回復傾向が期待されますものの、個人消費においては消費税増税による影響が懸念されるなか、海外経済の不確実性も相俟って、景気の先行きは不透明であり、引き続き難しい経営環境が継続するものと予想されます。

このような環境のもと、当社グループでは、お客様にご満足いただける「強いものづくり」を変わらぬ基軸とし、「上質=プレミアム」に強くこだわり、付加価値の高い商品力を徹底追求し、高品質・高感度な商品づくりに引き続き注力すると共に、ブランド構成を拡充した複合ブランドショップ開発、店頭運営力の更なる向上、生産管理機能の一層の強化、経費の効率使用に努め、科学(構造式)をベースに、感性(想像力)を駆使して、継続的、安定的に質の高い事業構造を目指すべく全力を傾注する所存であります。

株主のみなさまには、今後とも変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2019年6月

## 第72期連結決算ハイライト Highlight



	第69期 2015年4月 2016年3月	第70期 2016年4月 2017年3月	第71期 2017年4月 2018年3月	第72期 2018年4月 2019年3月
売上高	12,658	12,048	11,732	11,249
経常利益	1,046	1,116	1,508	1,482
親会社株主に帰属する当期純利益	647	635	998	996
1株当たり当期純利益	33円74銭	33円43銭	52円89銭	53円67銭
総資産	22,835	23,615	24,549	24,554
純資産	19,700	20,230	20,891	21,053
1株当たり純資産	1,036円54銭	1,064円43銭	1,118円89銭	1,154円53銭

# FOCUS

## 次の時代に受け継がれる“ものづくり”

— 平成の時代と共に歩んだ30年。

そして今、「ジュディ コレクション」は新しい一歩を踏み出します—

**JUDY**  
COLLECTION  
30<sup>th</sup> ANNIVERSARY



1989 春夏

## 時代を反映した新しい取り 組みで、常に輝き続ける「ジュ ディ コレクション」。

1989年、30代の働く女性を対象に誕生した「ジュディ コレクション」。シンプルを基本に、着ごちの良さとラインの美しさを追求するブランドとして、当時から映画や舞台に、そして歌手として活躍していた「ジュディ・オング」さんを総合プロデューサーに迎えてスタートしました。

彼女の持つ気品や知性、豊かな才能や国際性などが表現されたファッションは、ブランド発表当初から注目を浴び、デビュー翌年には東京 青山、京都 河原町、大阪 心斎橋に直営店をオープン。さらには香港のセントラルビルにも出店し、時代を反映した新たな取り組みとして話題を集めました。

その後も移り変わる時代の流れを敏感に捉え続けてきた「ジュディ コレクション」。その一方で、「気品があること」「女性を輝かせるブランドであること」というコンセプトは決して変えることなく守り続けてきました。

## New me

“いつまでも輝く、新しい私” たちへ向けて。

そして新しい時代とともに30周年を迎えた今、一貫したブランドコンセプトはそのままに、“より洗練された大人のこだわりとやさしさを表現する、コンテンポラリーなフェミニンブランド”として、ここからまた新しい一歩を踏み出してまいります。

これからも「ジュディ コレクション」は、女性がいつまでも輝き続けられるよう、その魅力を引き出し、そして新しい自分の生き方を見つけられるような商品を提供し続けてまいります。



1999 秋冬



2009 秋冬



2019 秋冬

# BRANDS

## オリジナリティ溢れる、それぞれのカタチ

—明確なスタイルを打ち出すアパレル&ファッショングッズとテキスタイル—

### BRAND LINEUP



※2019秋冬、高垣麗子さんをピノーレモデルに起用します。



#### C'EST CHIC'A

(セシカ)

自分のスタイルを持つ女性たちへ向けて、常に着心地と時代へのフィット感を大切に、フェミニンかつカジュアル感を持ったスタイルを提案します。



#### JUDY

COLLECTION  
(ジュディコレクション)

女性ならではのときめき感を大切に、洗練された大人のこだわりとやさしさをさりげなく表現するコンテンポラリーなフェミニンブランド。



#### LUPUY

(リュピュイ)

[STYLE UP & FUN]、スタイリングに華やかさを添えて、ライフスタイルを豊かにするトータルグッズを提案します。



#### MORABITO

BLANC  
(モラビト ブラン)

時代を超えて色あせないモラビトのフィロソフィーに、“軽やかさと時代性”をプラスし、繊細なもののづくりとリラックス感あふれる都会的なスタイルを表現します。



#### MORABITO

PREMIER  
(モラビト プルミエ)

フランスの最高級バッグブランドモラビトの精神を受け継ぎながら、時代が求める“自分らしさ”や“真の贅沢さ”をまとったこだわりのワードローブを提案します。



#### AUSTIN REED

REGENT STREET, LONDON  
(オースチン リード)

英国の歴史、スタイルに育まれ、また英国王室御用達の栄誉を持つオースチンリード社とのコラボレーションで、クラス感のあるライトプレタスタイルをお届けします。

### PINORE

(ピノーレ)

上質で知的な空間に心を満たしながら、常に自分の生き方を楽しみ、描き続ける大人の女性に向けて、モダンライフクロージングを提案します。



#### P R I D E

INTERNATIONAL DESIGN  
(プライド)

自分らしさを追求する女性たちへ、セレクト性を重視した「リッチカジュアルスタイル」をGOODSも含めたトータルコーディネートで提案します。



#### P R I D E B I S

(プライデビス)

プライドのGOODSブランド。WEARブランドのプライドと共に、大人の女性の魅力を最大限に引き出すアイテムを展開します。



#### P R E U V E

(プルエヴ)

ここちよく美しい、大人の女性に贈る快適なデイリーエレガンス。個性や独自性を大切にしながらも、普遍の美しさを追求したエレガンススタイルを提案します。



#### m i s t i c o

(ミスティコ)

「上品」「上質」「しなやか」をキーワードに、大人のためのエレガンススタイルを提案します。

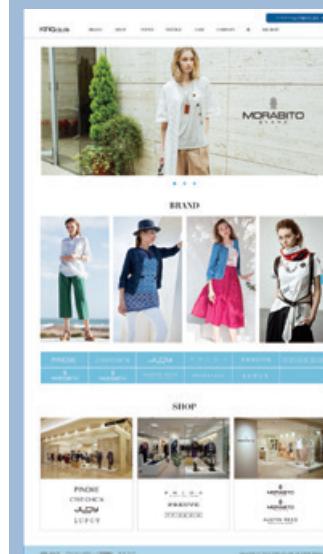
### TEXTILE



テキスタイル事業は創業以来70年の間に、キング独自のビジネスモデルを創り上げました。トレンドの発信に参画するプリントのプロフェッショナル集団として、ファッション業界で高い評価を得ています。

### WEB SITE

ホームページでも、各ブランドの詳細をご覧ください。



<http://www.king-group.co.jp>

## 決算の概要(連結)

### 連結貸借対照表

科目	第71期 2018年3月31日現在	第72期 2019年3月31日現在
<b>資産の部</b>		
<b>流動資産</b>	<b>12,954</b>	<b>13,189</b>
現金及び預金	9,589	9,929
受取手形及び売掛金	1,347	1,263
商品	1,835	1,834
原材料及び貯蔵品	49	51
その他	137	114
貸倒引当金	△4	△4
<b>固定資産</b>	<b>11,594</b>	<b>11,365</b>
<b>有形固定資産</b>	<b>8,606</b>	<b>8,697</b>
建物及び構築物	1,882	1,939
土地	6,474	6,474
その他	249	283
<b>無形固定資産</b>	<b>455</b>	<b>395</b>
<b>投資その他の資産</b>	<b>2,532</b>	<b>2,272</b>
投資有価証券	1,684	1,381
長期貸付金	7	5
繰延税金資産	12	77
差入保証金	607	586
その他	236	231
貸倒引当金	△16	△11
<b>資産合計</b>	<b>24,549</b>	<b>24,554</b>

科目	第71期 2018年3月31日現在	第72期 2019年3月31日現在
<b>負債の部</b>		
<b>流動負債</b>	<b>2,595</b>	<b>2,460</b>
支払手形及び買掛金	973	897
短期借入金	380	380
1年内返済予定の長期借入金	—	30
未払金	327	364
未払法人税等	354	324
未払消費税等	54	11
賞与引当金	289	248
役員賞与引当金	30	25
その他	186	177
<b>固定負債</b>	<b>1,062</b>	<b>1,040</b>
長期借入金	30	—
繰延税金負債	12	—
退職給付に係る負債	179	180
資産除去債務	100	118
長期未払金	167	167
その他	572	574
<b>負債合計</b>	<b>3,658</b>	<b>3,501</b>
<b>純資産の部</b>		
<b>株主資本</b>	<b>20,311</b>	<b>20,698</b>
資本金	2,346	2,346
資本剰余金	8,127	8,127
利益剰余金	11,744	12,367
自己株式	△1,905	△2,142
<b>その他の包括利益累計額</b>	<b>579</b>	<b>354</b>
その他有価証券評価差額金	565	353
退職給付に係る調整累計額	13	0
<b>純資産合計</b>	<b>20,891</b>	<b>21,053</b>
<b>負債及び純資産合計</b>	<b>24,549</b>	<b>24,554</b>

(「税効果会計に係る会計基準」の一部改正)の適用

(「税効果会計に係る会計基準」の一部改正)(企業会計基準第28号 2018年2月16日)を当連結会計年度の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。なお、前期数値につきましては、当該会計基準等を遡って適用した後の数値となっております。

### 連結損益計算書

科目	第71期 2017年4月1日から 2018年3月31日まで	第72期 2018年4月1日から 2019年3月31日まで
<b>売上高</b>	<b>11,732</b>	<b>11,249</b>
売上原価	5,118	4,950
<b>売上総利益</b>	<b>6,614</b>	<b>6,299</b>
販売費及び一般管理費	5,180	4,886
<b>営業利益</b>	<b>1,433</b>	<b>1,413</b>
<b>営業外収益</b>	<b>80</b>	<b>75</b>
受取利息	7	7
受取配当金	36	35
受取地代家賃	1	4
仕入割引	23	23
その他	11	3
<b>営業外費用</b>	<b>4</b>	<b>7</b>
支払利息	2	2
その他	2	4
<b>経常利益</b>	<b>1,508</b>	<b>1,482</b>
<b>特別利益</b>	<b>2</b>	<b>1</b>
固定資産売却益	2	1
<b>特別損失</b>	<b>38</b>	<b>14</b>
固定資産除却損	38	14
<b>税金等調整前当期純利益</b>	<b>1,472</b>	<b>1,468</b>
法人税、住民税及び事業税	490	450
法人税等調整額	△15	21
法人税等合計	474	471
<b>当期純利益</b>	<b>998</b>	<b>996</b>
親会社株主に帰属する当期純利益	998	996

### 連結株主資本等変動計算書(2018年4月1日から2019年3月31日まで)

	株主資本				その他の包括利益累計額			純資産合計	
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	退職給付に係る調整累計額		その他の包括利益累計額合計
<b>当期首残高</b>	<b>2,346</b>	<b>8,127</b>	<b>11,744</b>	<b>△1,905</b>	<b>20,311</b>	<b>565</b>	<b>13</b>	<b>579</b>	<b>20,891</b>
<b>当期変動額</b>									
剰余金の配当			△373		△373				△373
親会社株主に帰属する当期純利益			996		996				996
自己株式の取得				△236	△236				△236
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					—	△211	△12	△224	△224
<b>当期変動額合計</b>	<b>—</b>	<b>—</b>	<b>623</b>	<b>△236</b>	<b>386</b>	<b>△211</b>	<b>△12</b>	<b>△224</b>	<b>162</b>
<b>当期末残高</b>	<b>2,346</b>	<b>8,127</b>	<b>12,367</b>	<b>△2,142</b>	<b>20,698</b>	<b>353</b>	<b>0</b>	<b>354</b>	<b>21,053</b>

### 事業セグメント別売上高

区分	第71期 2017年4月1日から 2018年3月31日まで	第72期 2018年4月1日から 2019年3月31日まで
アパレル	10,166	9,485
テキスタイル	1,044	1,076
エステート	521	687
<b>合計</b>	<b>11,732</b>	<b>11,249</b>

### 要約連結キャッシュ・フロー計算書

科目	第71期 2017年4月1日から 2018年3月31日まで	第72期 2018年4月1日から 2019年3月31日まで
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>1,624</b>	<b>1,266</b>
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△167</b>	<b>△315</b>
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△447</b>	<b>△609</b>
<b>現金及び現金同等物の増減額</b>	<b>1,009</b>	<b>340</b>
<b>現金及び現金同等物の期首残高</b>	<b>7,579</b>	<b>8,589</b>
<b>現金及び現金同等物の期末残高</b>	<b>8,589</b>	<b>8,929</b>

## ■会社の概要 (2019年3月31日現在)

会社名 ● 株式会社キング

設立 ● 1948年9月

資本金 ● 23億46百万円

社員数 ● 194名(グループ)  
296名(店頭販売員等を含む)

主要事業 ● アパレル(レディス・ファッショングッズ)  
(グループ) テキスタイル(プリント・無地先染)  
エステート

## ■役員 (2019年6月27日現在)

代表取締役会長CEO ● 山田 幸雄

代表取締役社長COO ● 長島 希吉

取締役専務執行役員 ● 石井 修二

取締役専務執行役員 ● 四反田 孝

取締役 ● 鈴鹿 且久

取締役 ● 澤田 眞治郎

常勤監査役 ● 苗村 尚志

監査役 ● 北村 茂昭

監査役 ● 平居 新司郎

(注) 1. 取締役の鈴鹿且久氏、澤田眞治郎氏は、社外取締役であり、東京証券取引所が定める独立役員であります。  
2. 監査役の北村茂昭氏、平居新司郎氏は、社外監査役であります。

## ■事業所

●東京本社  
〒141-0031 東京都品川区西五反田2丁目14番9号 TEL(03) 3490-1371

●大阪店  
〒564-0051 大阪府吹田市豊津町1番7号 TEL(06) 6368-7800

●京都本店  
〒600-8214 京都市下京区東塩小路高倉町2番の1 TEL(075) 681-9110

●渋谷店  
〒150-0041 東京都渋谷区神南1丁目6番6号 TEL(03) 3476-0260

## ■株式の状況 (2019年3月31日現在)

### ●株式の総数及び株主数

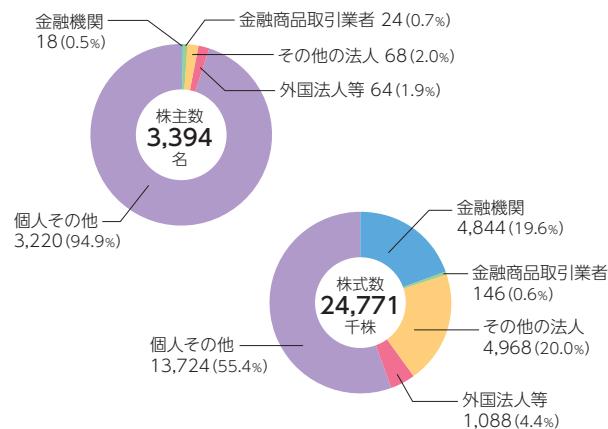
発行可能株式総数	95,572,000株
発行済株式の総数	24,771,561株
当期末現在株主数	3,394名

### ●大株主

株主名	株式数(千株)
大同生命保険 株式会社	1,140
一般財団法人 山田育英財団	1,096
キング共栄会	1,048
株式会社 三菱UFJ銀行	930
株式会社 中央倉庫	914
株式会社 京都銀行	842
有限会社 ワイ・エンタープライズ	800
山田幸雄	731
日本生命保険 相互会社	503
三井物産 株式会社	475

(注) 1. 千株未満は切り捨てて表示しております。  
2. 当社は、自己株式6,536千株を保有しておりますが、上記大株主からは除外しております。

### ●株式の所有者別分布



## ■株主メモ

事業年度 ● 毎年4月1日から翌年3月31日まで

基準日 ● 定時株主総会 3月31日  
● 剰余金の配当 期末 3月31日

定時株主総会 ● 毎年6月に開催

株主名簿管理人  
特別口座の口座管理機関 ● 三菱UFJ信託銀行株式会社

同連絡先 ● (〒541-8502) 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号  
三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部  
電話 0120-094-777 (通話料無料)

上場証券取引所 ● 東京証券取引所 市場第一部

公告の方法 ● 当社のホームページに掲載いたします。  
<http://www.king-group.co.jp/ir/index.html>  
ただし、やむを得ない事由が生じた場合は、日本経済新聞に掲載いたします。

(ご注意) 1. 株主様の住所変更、買取請求その他各種手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。  
2. 特別口座に記録された株式に関する各種手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。  
3. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

## ■単元未満株式の買増制度のご案内

単元未満株式をご所有の株主様は、その単元未満株式の数と合わせて1単元になる数の株式を当社に対して買増請求することができます。詳細につきましては、株主名簿管理人までお問い合わせください。

## ■株主様ご優待制度のご案内

最低必要株式数 100株

### ご優待内容

- (1) 図書カードの贈呈  
3月31日現在の株主様  
●保有株式500株以上1,000株未満の株主様 500円分の図書カードを贈呈  
●保有株式1,000株以上2,000株未満の株主様 1,000円分の図書カードを贈呈  
●保有株式2,000株以上の株主様 2,000円分の図書カードを贈呈
- (2) 当社ファミリーセールご招待  
①3月31日現在の100株以上保有の株主様  
●6月開催の当社ファミリーセールご招待状を贈呈  
●6月ファミリーセールでの10万円(税込)までのお買物に対し、10%の割引券を贈呈  
②9月30日現在の100株以上保有の株主様  
●12月開催の当社ファミリーセールご招待状を贈呈  
●12月ファミリーセールでの10万円(税込)までのお買物に対し、10%の割引券を贈呈

※当社ファミリーセールは、当社グループ社員・家族及びその関係者を対象に東京会場及び大阪会場にて開催しております。

KINGCO.,LTD.

<http://www.king-group.co.jp>



見やすいユニバーサルデザイン  
フォントを採用しています。